

融資・貸付

補助金
・出資

情報提供
・相談

セミナー
研修・イベント

法律・条例等
に基づく支援

その他

技術力を向上させたい(農林水産物を活用した商品開発にも該当)

□□□ フード・オープンラボ □□□

本県の食品製造業振興の中核施設として、食品関係企業等によるマーケットインの視点にたった新商品の開発や衛生管理レベル、食品加工技術の向上といった取組を支援します。

● 対象者

県内の食品製造業者、農業者等加工に取り組みたい方

● 支援内容

フード・オープンラボは、そうざい等、菓子等、清涼飲料水の3種類の加工製造室を備えた「試験的な製造・販売ができる」「高いレベルの衛生管理・品質管理が学べる」加工施設です。

○ 新商品開発、衛生管理向上等支援

「新商品を開発したいけど、加工施設がない・・・」

「食品営業許可がないから、新商品の試験販売ができない・・・」

「県外企業と取引したいが、衛生管理が不十分で取引ができない・・・」

中小企業や農業者が抱えるこうした課題解消を支援します。

○ 食品加工技術向上支援

フード・オープンラボの機械設備を使用しながら、食品加工技術の指導・研修を行います。

● ご利用方法

食品開発センターへ
お問い合わせください。



お問い合わせ先

宮崎県食品開発センター 食品開発部

TEL 0985-74-2060

融資・貸付

補助金
・出資

情報提供
・相談

セミナー
研修・イベント

法律・条例等
に基づく支援

その他

技術力を向上させたい(農林水産物を活用した商品開発にも該当)

□□□ おいしさ・リサーチラボ □□□

食品のおいしさを五感で評価（官能評価）するため、国際基準であるISOに基づき整備した施設です。自社商品の強みや他社商品との違いなどを、適切に評価することで、商品開発・改良等の取組を支援します。

● 対象者

県内の食品製造業者等

● 支援内容

おいしさ・リサーチラボは、食品の味や食感、香り等をヒトの五感を使って評価する官能評価を実施するための施設です。官能評価の手法を活用し、自社商品の強みや他社商品との違いを適切に評価することで、商品開発や改良等の取組を支援します。

○ おいしさ・リサーチラボの主な機能

・ 官能評価室（12室）

独立した個室で、12室の温度・湿度等が同じ環境となるよう管理し、照明も昼光色又は赤色の切替えと調光が可能です。

・ 準備室（1室）

評価する試料を準備する部屋で、冷凍冷蔵庫やIH調理器等を設置しています。各官能評価室からの合図に応じて小窓を通して試料提供が可能です。

・ コンセプトミーティングルーム（2室）

評価前のミーティングやグループワークを行うための部屋です。

● ご利用方法

食品開発センターへ
お問い合わせください。



お問い合わせ先

宮崎県食品開発センター 食品開発部

TEL 0985-74-2060

農林水産物を活用した商品開発に取り組みたい

□□□ みやざきフードビジネス相談ステーション □□□

フードビジネスに携わる事業者の課題解決の糸口を見いだすためのワンストップ窓口です。お気軽にお問い合わせください。

● 対象者

フードビジネスに携わる事業者

● 支援内容

フードビジネスに取り組まれている事業者の方々に、各分野の専門家が、関係支援機関と連携を図りながら無料で相談に応じます。

○ 以下のようなご相談に対応いたします。

【新商品開発】

・新商品を開発したいが、レシピ・加工方法・販売戦略その他専門家のアドバイスがほしい。

【デザイン】

・パッケージや店のメニューなどを刷新したいが、どうしていいかわからない。

【補助事業】

・新たな取組を推進するために、適した補助事業があれば教えて欲しい。

【農商工連携・6次産業化】

・生産者とマッチングして新商品を開発したい。加工業者や支援機関を紹介して欲しい。

【ローカルフードプロジェクト（LFP）】

・農林漁業者、加工・販売業者、観光業者など、多様な食関係者と連携し、それぞれの強みを出し合いながら地域の食資源を活用した新たなビジネスにチャレンジしたい。

【食品表示】

・新たに開発した商品や改良した商品表示を作成したい。表示のみを旧表示から新表示に変更したい。

【販路開拓の相談】

・商品の新たな販売方法や流通チャンネルをどうしていいかわからない。
・新たな市場への手がかりのアドバイスがほしい。

● ご利用方法

※電話による事前の相談予約が必要です。

予約受付時間: 平日 8時30分～17時15分(12時～13時除く)

相談対応時間: 平日 9時～17時

※1 無料駐車場がありませんので来室の際は有料駐車場又は公共交通機関をご利用ください。

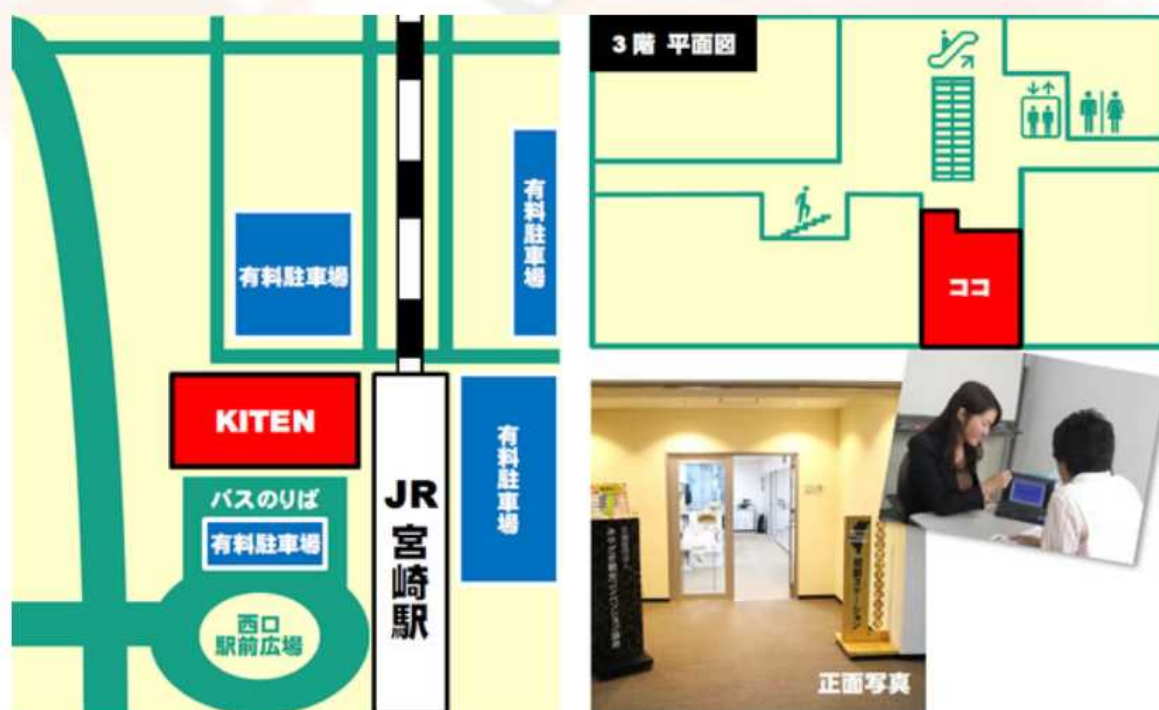
※2 食品表示に関する相談は、毎月第3木曜日午前9時30分～午後4時30分(1コマ30分)に行っています(要事前予約: 直接面談又はオンライン対応)。

● 関連リンク

みやぎきフードビジネス相談ステーション

<http://www.i-port.or.jp/food/>

宮崎グリーンスフィア壱番館 (KITEN) 3階



※無料駐車場がありませんので来室の際は有料駐車場又は公共交通機関をご利用ください。

問合せ先

みやぎきフードビジネス相談ステーション TEL 0985-89-4452

融資・貸付

補助金
・出資

情報提供
・相談

セミナー
研修・イベント

法律・条例等
に基づく支援

その他

農林水産物を活用した商品開発に取り組みたい

□□□ みやざき農商工連携支援事業 □□□

県内食品製造業者等が地域の農林水産物を活用して行う、ポストコロナの新たな消費者ニーズに対応した新商品開発や改良等の取組を支援します。

● 対象者

県内の食品製造業者（中小企業者）や農林漁業者等です。

● 支援内容

○ 農商工連携新商品開発・改良支援

みやざきフードビジネス相談ステーションコーディネーターが伴走支援する、中小企業者と農林漁業者等との連携による新たな消費者ニーズに対応した新商品開発や既存商品の改良等の取組を支援します。

- ・ 補助率 2 / 3 以内
- ・ 補助限度額 1, 0 0 0 千円
- ・ 事業期間 1 年以内

※ 公益財団法人宮崎県産業振興機構において年 1 回公募を行います。

○ 新たな環境変化に対応するためのセミナー等の開催による支援

ポストコロナの新たな消費者ニーズや物価高に対応した商品開発を促進するセミナー等を実施し、食品製造業者の環境変化への対応力強化を支援します。

● ご利用方法

公益財団法人宮崎県産業振興機構又はみやざきフードビジネス相談ステーションへお問い合わせください。

お問い合わせ先

公益財団法人宮崎県産業振興機構 フードビジネス推進課 TEL 0985-74-3850

みやざきフードビジネス相談ステーション TEL 0985-89-4452

融資・貸付

補助金
・出資

情報提供
・相談

セミナー
研修・イベント

法律・条例等
に基づく支援

その他

農林水産物を活用した商品開発に取り組みたい

□□□ みやざきローカルフードプロジェクト(LFP)強化事業 □□□

農業者、加工・販売業者、観光業者など多様な食農関係者が連携し、それぞれの強みを出し合いながら地域食資源を活用した新ビジネスの創出に挑戦する「ローカルフードプロジェクト(LFP)」を支援します。

※ LFP: Local Food Project

● 対象者

農業者・加工販売業者等によるプロジェクトチーム

● 支援内容

(1) LFP新商品・新サービス開発支援事業

ア ポストコロナの消費ニーズに対応した新商品・サービス開発等の支援
(国、県定額補助)

イ 商品のブラッシュアップ支援(専門家派遣)

● 対象期間

令和6年3月31日まで

● 御利用方法

まずは、みやざき食農連携プロジェクト(LFP)プラットフォーム事務局である「みやざきフードビジネス相談ステーション」へお問い合わせいただき、プラットフォームへの入会を御検討ください。

<http://www.i-port.or.jp/food/>

問合せ先

宮崎県 農政水産部 農業流通ブランド課 6次産業化推進担当 TEL:0985-26-7847

融資・貸付

補助金
・出資

情報提供
・相談

セミナー
研修・イベント

法律・条例等
に基づく支援

その他

農林水産物を活用した商品開発に取り組みたい

□□□ 流通・販売イノベーション創出事業 □□□

全県的な水産加工の振興のために、小規模加工業者等が取り組む商品開発や商談会出展への支援等を行います。

当事業を用いて、新たな「宮崎のさかなビジネス」の拡大と定着化に取り組んでいきましょう。

- 対象者
水産団体、企業等
- 支援内容
県産水産物 PR・販売拡大強化事業
 - 小規模加工業者等による商品開発等への支援
 - 加工業者等の商談会出展への支援
 - 本県水産物の情報発信、PR 活動支援
- ご利用方法
宮崎県 農政水産部 水産政策課 企画流通担当にご相談ください。
- 関連リンク
宮崎のさかなビジネス拡大協議会
<http://www.freshbrand.jp/>

問合せ先

宮崎県 農政水産部 水産政策課 企画流通担当 TEL : 0985-26-7685